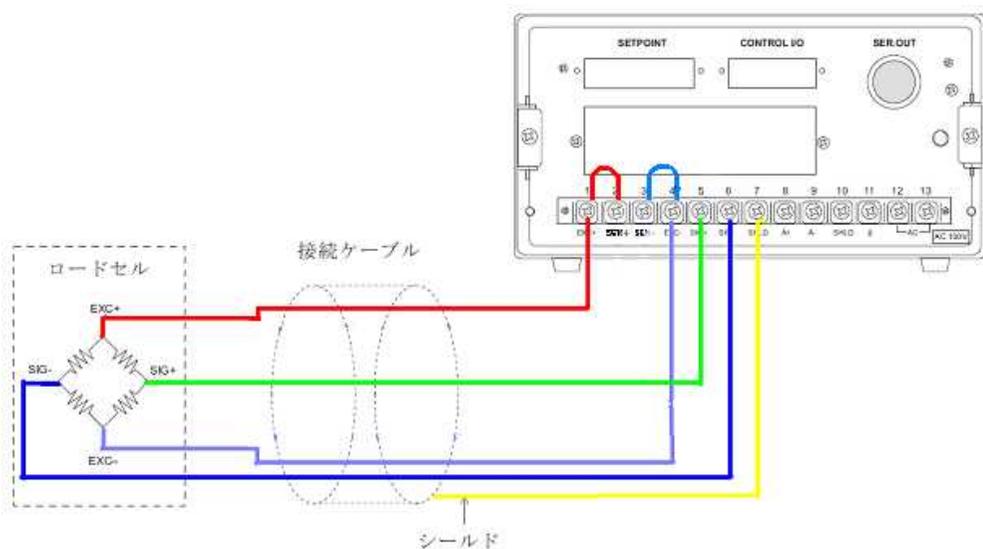


## AD4401キャリブレーション前結線確認

1. AD4401ロードセルケーブルの結線につきまして

インジケータの配線は ~ まで配線してください



1 SEN+、SEN-の接続は必ず必要です。  
 接続されていませんと計量動作出来ません。  
 ロードセルケーブル4線のみ接続の場合。  
 EXC+とSEN+をショート。  
 EXC-とSEN-をショートしてご使用下さい。

1-1ロードセルの配線色

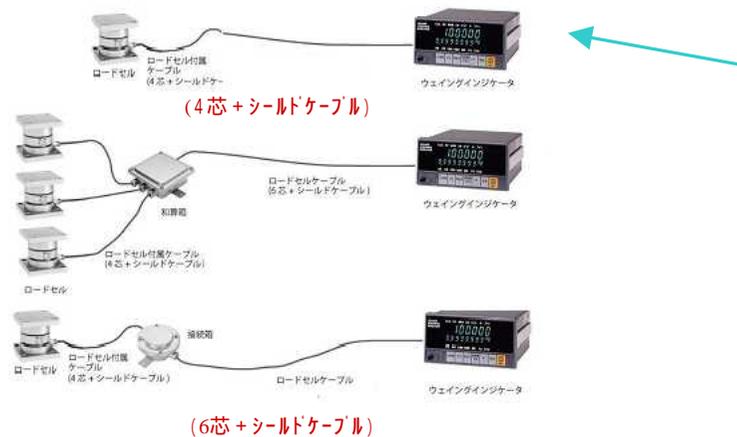
(A & Dの場合殆ど下の線色となります)

赤：EXC+      ロードセル印加電圧(+)  
 白：EXC-      ロードセル印加電圧(-)  
 緑：SIG+      ロードセル出力電圧(+)  
 青：SIG-      ロードセル出力電圧(-)  
 黄：SHLD      シールド

1-2 AD4401 端子番号：端子機能

1：EXC+      ロードセル印加電圧(+)  
 2：SEN+      センシング(+)  
 3：EXC-      ロードセル印加電圧(-)  
 4：SEN-      センシング(-)  
 5：SIG+      ロードセル出力電圧(+)  
 6：SIG-      ロードセル出力電圧(-)  
 7：SHLD      シールド

## 1.1 AD4401ロードセルケーブルの結線その2



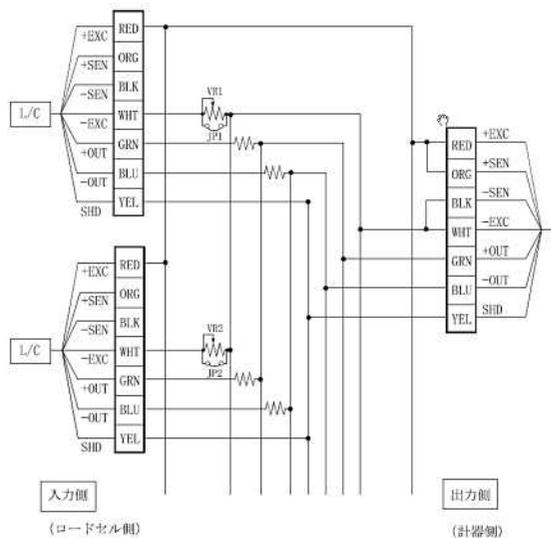
1.1-1ロードセルを複数使用する場合は和算箱をご使用ください。

1.1-2ロードセルをインジケータに直接する場合 1の注意SENの接続を行って下さい。

1.1-3 2 ロードセル～インジケータが5m程度を超えるケーブル長の場合、接続箱を使用して6芯シールドケーブルをご使用下さい。

約1kmまで延長可能(環境条件によります)

## 1.2 和算箱の結線に関しまして



1.2-1和算箱は複数のロードセルを並列に接続を行い、ロードセル出力の平均電圧をインジケータに出力します。

1.2-2和算箱には複数の各ロードセルに対し調整ボリュームがあり、必要に応じて各ロードセルの出力を下げ各ロードセルの出力調整が出来るようになっているものが有ります。(弊社の和算箱の殆どに機能があります。)